

岐阜新聞真学塾

出題 蛭雪ゼミナール

則武校・船橋巧



全科目を指導しています。英語の学習を通じて、全科目に通じる勉強法を紹介します！

問題【英語】

新型コロナウイルスの影響はありましたが、東京オリンピック（Tokyo 2020 Olympic Games）が無事に終わりました。パラリンピック（Paralympic Games）も続いて開幕しますね。今日は、パラリンピックの歴史についての英文を読んで、内容をまとめた表の空所に適切な言葉を入れてみましょう。

There has been sport for athletes with disabilities for more than 100 years. However, it was widely introduced only after World War II. At that time, the purpose of the sport was to assist people who had been injured during the war.

When the London 1948 Olympic Games started, Dr. Ludwig Guttman held the first competition for wheelchair athletes. The players were British at first, but in 1952 a Dutch men joined the games.

These games became the Paralympic Games. In 1960, the first Paralympic Games were held in Rome, Italy. Since then, the games have been held every four years.

年代	できごと
1945年～	(①) アスリート向けのスポーツが広く紹介される
1948年	グットマン(Guttman)が(②) 向けの最初の大会を開く
(③)年	(④) で最初のパラリンピックが開かれる

注：disabilities…障害 assist…支援する competition…競技会
wheelchair…車いす British…イギリス人 Dutch…オランダ人
every four years…4年に1回

豆知識 雑学コラム

スポーツが越える垣根

ほとんどのスポーツには勝ち負けという要素があり、相手との真剣勝負が楽しみの一つと言えます。その一方で、スポーツは全世界統一のルールで行われるため、言語の壁をあまり気にすることなく外国人と交流できます。この側面はパラリンピックでも変わりませんが、パラリンピックでの試合を見ていると「障害者も、健常者と何ら変わらないのではないか」と思えます。日常面では確かに特別な配慮は必要ですが、その配慮さえあれば、私たちは障害のある方とも仲良く付き合っていけるでしょう。ましてスポーツであれば、対等に戦い合い、競い合えるはずです。スポーツには、国境や人種だけでなく、障害や個性をも超越して、人を結束させる力があるように感じます。そんなパラリンピックは、今日24日に開幕します。オリンピックの時ほど大きく取り上げられることは少ないでしょうが、是非興味をもってみましょう！

さて、英文に関しては、「段落の構成」を意識して読めたでしょうか。基本的に、どの段落も「最初に主張や抽象論、後から具体的な説明」という流れが多いです。これを意識できると、英文を読むスピードや、解答の根拠を見つけるスピードが上がります。これから意識して、文章を読んでいきましょう！

【解答】

△ー口㊦

0961③

圭壺の車②

♀♀♀量劇①：14